

沖縄演舞

「ていんぬむい～星結踊～×久慈市」

日時

平成 28 年 3 月 8 日 (火)
午後 5 時 45 分
～ 6 時 15 分

会場

道の駅「やませ土風館」
多目的ホール



入場無料

申込不要

東日本大震災後 2012 年から定期的に岩手県に足を運び、演舞を通して県内各地の方々と交流を深めてきました。主に北上市や陸前高田市、大船渡市で活動を行ってきましたが、今回は、海というイメージで沖縄と強い繋がりを感じる久慈市で開催し、沖縄と久慈市の交流が深まることを願っています。

内容

沖縄の伝統芸能である空手、エイサー、琉球舞踊や現代風のダンスも取り入れた創作演舞

「ていんぬむい～星結踊～」とは

2011 年 3 月 11 日に起こった東日本大震災で大きな被害にあった陸前高田市で開催される「さくら祭り」に、2012 年 4 月に現代版組踊代表として有志メンバーを募り参加。この体験をきっかけに、物資以外にも精神的な部分である『心』の長期的な支援が被災地で求められていると感じ、自分達に出来る沖縄の伝統芸能を取り入れた踊りの披露を通して、少しでも『心の支援』が出来るのであれば活動していきたいと思い、代表メンバーを中心に「ていんぬむい～星結踊～」を結成。被災地に足を運ぶだけでなく、沖縄県内での報告会やイベント出演など、年間を通した活動をしています。岩手県に足を運ぶたびに、岩手の魅力に触れて好きになり、今年で 5 回目の派遣になります。

名前の由来は、自分達の演技や踊りで少しでも「星になってしまった大切な人」と結ばれてほしいと思い、星・結・踊の漢字をもとに、沖縄の方言、読み方などを混ぜて「ていんぬむい～星結踊～」と読みます。



主催 久慈市観光物産協会